

文教環境分科会

議案第93号 令和元年度鈴鹿市一般会計補正予算（第4号）

学校トイレの洋式化に向けて設計に着手

○教育施設環境整備費／学校トイレ洋式化整備費 400万円

（概要） 令和2年度に実施予定の小学校トイレの洋式化改修工事に向け、設計委託料の経費を計上するもの。

質疑 改修工事の設計委託はどのような内容か。また、今後実施を進める学校トイレの改修工事の順番は決まっているのか。

答弁 小学校2校分の児童用トイレ、教職員トイレおよび体育館トイレの洋式化の設計を委託する。

その後は今回の設計を参考に、市職員が設計を行う。

改修工事は、長寿命化計画の中で建築年数順に改修する計画をしていたが、長寿命化工事の着手が令和5年度からの予定であり、全校の改修完了は20年後となる。そのため、後半に実施予定の学校から順番に洋式化を進め、環境改善につなげていきたい。小学校11校、中学校3校が対象であり、事業完了は令和5年度までを想定している。



学校の和式トイレ

地域福祉分科会

議案第93号 令和元年度鈴鹿市一般会計補正予算（第4号）

風しんなどへの追加的対策を実施

○予防接種費／定期接種費 1億1,818万7,000円

（概要） 定期接種のうち、厚生労働省からの通知に基づく高齢者肺炎球菌ワクチンおよび風しんの追加的対策事業の実施に係る経費を計上するもの。

質疑 風しんの抗体検査および予防接種の対象となる男性の数は何人か。また、予算はどのように積算しているか。

答弁 国は、対象者として、昭和37年4月2日から昭和54年4月1日生まれの男性（39歳から56歳）としており、本市には約2万7,000人の対象者がいる。そのうち、今年度は昭和47年4月2日から昭和54年4月1日生まれの男性（39歳から47歳）が対象として国から指定されており、本市では約1万1,000人の対象者がいる。

クーポン券が届いた9割の方が抗体検査を受診すると想定しており、国の統計上、そのうちの2割が抗体を持っておらず、ワクチンの接種が必要になるという見込みで予算の積算をしている。



風しんの抗体検査クーポン券の案内